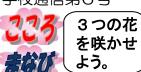
学校通信第6号



代小だより

令和5年6月20日

北九州市立横代小学校

<教育目標> あかるく 正しく たくましく 未来にはばたけ

よこしろ防災テャレンジ







6月3日(土)に、『よこしろ防災チャレンジ』が行われました。

今年で9回目を迎える『よこしろ防災チャレンジ』は、横代校区まちづくり協議会が中心になって 計画・運営を行い、横代小学校や横代中学校及び各PTA、地域諸団体や大学、警察、消防、区役所 など多くの協力団体が参加して、地域ぐるみで行われている防災教育、防災訓練です。

『よこしろ防災チャレンジ』は、7時50分に学校から配信されたメールでスタートしました。子 どもたちは登校時の災害発生を想定して、「学校への避難」を訓練の目的として登校してきました。そ の後は、学年ごとに防災学習に取り組みました。

1・2年生は、『ぼうさいアイテムゲットだぜ!』。まず、防災O×クイズをした後、中学3年のお 兄さん、お姉さんに教えてもらいながら、新聞紙のスリッパやビニール袋のポンチョを作りました。 3年生は、『温故知新』。年長者の方から、横代地区での災害の体験談を聞きました。また、小倉南消 防署の方には、AEDの使い方や雑誌を使った固定法、簡易担架を使った搬送の仕方、ロープを使っ たいろいろな結び方を学びました。4年生は、『めざせテントマスター』。中学3年生と一緒にテント 設営について学び、実際に、運動場でテントの設営を行いました。5年生は、二つのグループに分か れて行いました。一つは『ブラヨコシロ』。中学1年生と一緒に、横代地区の避難場所や危険な場所を 巡るスタンプラリーに挑戦しました。 もう一つは 『リアルHUG』。 中学校の体育館で中学 1 年生と一 緒に、災害時の避難所を想定して、避難者受け入れのシミュレーションを行いました。6年生は、 『Bousai 運動会』。中学2年生と一緒に、避難する際に防災リュックに入れて持ち出すものを考えた り、バケツリレー競争を行ったりしました。

保護者の皆様も、東日本大震災の「釜石の奇跡」をご存知かと思います。日頃から行っていた防災 学習や防災訓練が子どもたちの危機意識や判断力などを育て、上級生が下級生を、中学生が小学生を 導きながら全員が無事に避難をしました。『よこしろ防災チャレンジ』は、この「釜石の奇跡」につな がる取組だと考えます。小学校と中学校、地域がともに学び、活動することでつながりを深め、防災 意識を高めることで、いざという時に助け合い、自分の身を守ることのできる地域に発展していくと 思います。その中で、横代小の子どもたちが、防災リーダーとして育ってくれればと願っています。

最後に、このような学びの機会をつくってくださった、まちづくり協議会をはじめ地域の皆様、関 係諸団体の皆様、本当にありがとうございました。

ぼうさいアイテムゲットだぜ!





Bousai 運動会

温故知新





めざせテントマスター!



- ① 笑顔を絶やさずに挨拶をしっかりとしたり、掃除を頑張ったりすることで、「心の花」を咲かせること。
- ② きまりを学び、友達のよさを学び、「学びの花」を咲かせること。
- ③ しっかり遊び、体を鍛えて、「元気の花」を咲かせること。 この3つを大切しながら、楽しく笑顔一杯の学校を、教職員、保護者や地域の皆様と共につくりあげてい きたいと思います。